

米国発！ Google Adsense で稼ぐ方法

英語圏の人たちはこうやって稼いでいます。

その方法を知れば、アドセンスで楽々稼げる（かも）

目次

- 1.はじめに
- 2.海外の Google Adsense 事情
- 3.米国発！稼げるソフト紹介
- 4.日本のアドセンス関連商材紹介
- 5.おまけ・・・無料レポート作成のためのツール

1.はじめに

どうも、みなさんこんにちは。後発組アフィリエイトの「レ☆バ」と申します。

この無料レポートは Google AdSense で爆発的に稼ぎたい私のような人を対象に書いてみました。

念のため申し上げておきますが、まだ結果は出ていません。

今、せっせとサイトを作って、せっせとアップしているところです。

今現在 (8/29) 20 サイト、2,284 ページ。

1 サイト平均約 110 ページですね、今のところ。

この 1 サイトを作成し、アップロードするのに要する時間はどのくらいだと思いますか？

はい、だいたい平均 10 分ぐらいです。

あまり一気にアップロードすると、スパム認定を受けるかもしれないので

1 日 2 サイトか 3 サイト程度にしています。

トータル約 150 サイトありますので、約 20,000 ページぐらいにはなりそうです。

さっさとアップして、あとはアクセスを集めるだけですね。

はい、これが最近の英語圏の動きです。

Google AdSense を使った英語圏の稼ぎ方です。

では、次はそのアドセンス事情を少し紹介してみますね。

2.海外の Google Adsense 事情

1日約200~300記事をアップロードしている私ですが、それ以外にもアドセンスのコンテンツは持っています。

そこからもそれなりに収入はあります。

さて、ここで問題です。

アドセンスで稼ぐために必要なことってなんですか？

これが正解だとは限りませんが

「サイトのページ数とアクセス数」

だと考えています。多ければ多いほどいい。

これはアドセンスに限らず、何でも一緒だと思います。

私は、いくつかアドセンスブログも持っていますが

そこではせっせとブログを更新し、様々な方法でアクセスを集めています。

検索にもひっかかるようになり、それなりにアドセンス報酬もアップしています。

ただこれには非常に時間と労力がかかります。

1記事を書くのにどれだけの時間を要しているのでしょうか？

昼間は働いている私にとって、1日何記事も書けるほどの時間はありません。

言い訳にしか聞こえないかもしれませんが、これは事実なのです。

ブログを更新できない日もあります。記事が思いつかない日もあります。

同じような人、多いのではないですか？

「誰か今日の記事を書いてくれ〜」って思ったことありませんか？

私はそんなことしょっちゅうです。

「誰か記事書いてくれ～」 「誰か今日のキーワードを決めてくれ～」

「アクセスアップのためのカスタマイズをしてくれ～」

こんなことばかり考えています。

キーワードがばっちり埋め込まれた、膨大な量の記事がある・・・

そんなホームページがあったらいいと思いませんか？

おまけにSEO対策もされている・・・そんなホームページ。

はい、それが冒頭でお話しました、20,000記事搭載のホームページテンプレートです。

テンプレートといっても、すでにホームページとして完成しています。

あなたはアドセンスタグを自分のもの書き換えて、アップロードするだけです。

あとはアクセスアップに励むだけで、莫大な報酬が・・・。

1日1ページ100円稼ぐことができれば・・・1日200万円です。

みなさんは、リセルライツ（リセールライト）という言葉聞いたことはありますか？

最近よく耳にするようになったのではないのでしょうか？

リセルライツ商材の中にも様々なものがあり、その中の1つに

「Private Label Right」付き商材があります。

「Master Resale Rights」付き商材や、「Resale Rights」付き商材では
内容に変更を加えずに、そのまま販売することのみ許されています。

それに対して、「Private Label Right」付き商材は内容の改変が可能なんですね。

こういった商材を内容を改変して自分のコンテンツにまとめたものが今回の商材です。

英語圏ではこういうことが行われています。

自分で記事を考えたりすることはせずに、「Private Label Right」付き商材をそのまま使う。

こうすれば、自分で内容を考える必要はありません。

自分で一からコンテンツを作り上げる必要もありません。

インターネットマーケッターが考えた商材を自分のものとして使えます。

必要に応じて変更もできますし。もちろん和訳して自分の商材として売ることも可能。

こんな「Private Label Right」付き商材も[私のホームページ](#)で今後とりあげます。

今後はこういった手法が主になってくるかもしれませんよ。

さて、それはともかくとして、今回のアドセンス商材を紹介します！

3.米国発！稼げるソフト紹介

正確には「稼げるかもしれないソフト」ですね。

まだ、私自身成果を出していませんから。

ただ、ページ数とアクセス数が大きくなれば、**必然的に稼げる**と思っています。

そのために今はせっせと作業中です。

冒頭でも述べたとおり、この商材には**約 20,000 記事**搭載されています。

それぞれの記事にキーワードが埋め込まれ、SEO対策も施されています。

ただ一点問題があるとすれば、「全部英語」なんですよ。

しかし、その「全部英語」が問題になることはほぼありません。

やることは、そのホームページ中のアドセンスIDを自分のもの書き換えるだけ。

あとは好みでアドセンスの文字の色や、背景のカスタマイズをするぐらいです。

ここでこう思った人いませんか？

「え？20,000記事も書き換えるの？」と。

これは冒頭でも書いた通り、**簡単に書き換えることができます。**

ID書き換え用のソフトが付属しています。

これを使えば、1サイト中の100程度の記事のアドセンスIDを一気に書き換えることが可能。

あとはコツコツアップロードするだけです。

私はすでに作業を始めています。

今現在20サイトアップしていますから、あと130サイトですね。

あと2ヶ月はかかりそうですが、やってみる価値はありそうです。

アクセスが集まるようになれば、すごいことになりそうですからね。

はい、この商材の詳細については、私のメルマガにて紹介します。

一般にホームページ上では公開しません。

ただ、検索すれば海外のマーケッターが売っています。

かなり安く売られています。探してみてもいいかもしれませんね。

念のため繰り返しますが、まだ私は成果を出していません。

しかし、可能性に賭けています。

同じく可能性に賭けてみたい人は、ぜひメルマガを読んでみてください。

この無料レポートを請求していただいた方には、もれなくその商材を紹介します。

同時に、この商材を販売することを考えています。

もちろん、格安で海外のマーケッターから購入していただいても構いませんよ。

さて、それでは日本のアドセンス関連商材を紹介してみますね。

4.日本のアドセンス関連商材紹介

日本のアドセンス関連商材で私が実際に使って、成果が出たものはずばりこれです。

Adsense ブログ解析コンプリート

無料ブログをお使いの方でも簡単にカスタマイズできますし、クリック率が跳ね上がります。

適切なサイズ、適切なタイプのアドセンス広告を、適切な位置に貼り付けるだけでここまで報酬がアップするとは・・・本当に驚きました。

もちろん、商材を買わなくても自分でカスタマイズは可能です。

ただ、そんなことに悩んでいる時間ももったいない。

商材を買って、稼いで元を取って、それから商材の中身を研究すればいいのです。

あれこれ薦めませんが、これだけはオススメしておきます。

5.おまけ

この無料レポートですが、何で作成したと思います？

ワード+PDF 変換ソフト？

一太郎+PDF 変換ソフト？

いいえ、どちらでもありません。

ちなみにPDF 変換ソフトは使っていません。

でも、きちんとリンクをクリックすれば、リンク先に飛びますよね？

文字にリンクを埋め込むこともできます。それも、いとも簡単に。

はい、このソフトです。もちろん無料です。

ワードやエクセルとの互換性もあるようです。

[Open Office.org](https://www.openoffice.org)

このソフトで文章を作って、ハイパーリンクの設定をして、PDF にエクスポートするだけ。

たったそれだけで、PDF ファイルのできあがりです。

6.さいごに

最後になりましたが、レポート購読ありがとうございました。

まだまだ海外のすごいソフトを入手しています。

使う以前の段階なので、まだ発表はできませんが・・・そのうち公開します。

無料レポートと、メルマガにて公開します。

それでは、今後ともよろしく願いいたします。